



平成22年10月28日

各位

上場会社名 TOWA株式会社  
 代表者 代表取締役社長 西村 永和  
 (コード番号 6315)  
 問合せ先責任者 執行役員 管理本部長 岸本 昌利  
 (TEL 075-692-0251)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年7月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,000	1,900	1,900	1,900	75.96
今回発表予想(B)	12,540	2,690	2,620	2,510	100.35
増減額(B-A)	540	790	720	610	
増減率(%)	4.5	41.6	37.9	32.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	5,831	△867	△1,037	△979	△39.15

#### 修正の理由

平成23年3月期第2四半期連結(累計)期間における半導体市場は、昨年のマイナス成長の反動に加え、多機能携帯電話等の電子機器における強い需要が半導体市場を大きく牽引したことから、極めて好調な状況が続きました。当社では、一昨年の金融危機以降、市場の停滞時期を好機と捉えて進めてまいりました製品の原価低減が、出荷台数の急増により、さらに量産効果を発揮し、当初の想定を超える収益効果をもたらしました。その結果、平成23年3月期第2四半期連結(累計)期間における営業利益、経常利益、四半期純利益が計画を大きく上回るが見込まれ、上記のとおり業績予想を修正することといたしました。尚、通期の業績予想につきましては、パソコン等に見られる最終消費の減速や、一部の半導体メーカーの投資姿勢に変化の兆しがあること、また、円高の進行による当社収益の圧迫が懸念される等不透明な要素が多く、現在精査中であり、各半導体メーカーの投資予定や年度後半における市況動向を見極めた上で、通期の業績予想につきましても修正等が必要な場合には速やかに開示する方針です。

以上